

豊田民報

日本共産党豊田市委員会
◆豊田市日之出町一・六・六
Tel: 三四・四七二
毎週一回発行

高橋 車道通行止めへの 対策を求めめる

10日、日本共産党の根本みはる市議は12月市議会の一般質問に立ちました。その一部を紹介します。

高橋の来年2月からの通行止めにより、美里・高橋・益富・崇化館地区の住民のみなさんの通勤・通学、バス路線、車が迂回することによる渋滞など、広く生活への影響が心配されています。

830台が迂回して大渋滞

「通行止めにより、朝7時から8時には約830台が平成記念橋、豊田大橋、久澄橋などに分散すると想定している」とされ、大変な影響です。



12月議会

根本みはる市議の 一般質問

「車道通行止め」は工事設計の 最初からわかっていたか

どういう理由で高橋を通行止めにするのでしょうか。堤防の掘削再転圧工事で通行止めしなければならぬという説明がありました。その掘削再転圧工場の必要性は、いつわかったのでしょうか。

もっと早くから 住民の声を聞くべき

矢板を抜く際の工法が協議の上で決まって通行止めをきめた、とのことでしたが、根本市議は3つの事実をあげて、通行止めは最初から決まっていたことを指摘しました。

1つ目は橋をかける堤防の足元に、矢板を打つという工事の設計は、この工事の最初から決まっていたものです。県の説明の際も、その設計図を確認しています。2つ目には、この矢板は、当然、取らなくてはなりません。矢板をとる場合、堤防を管理する国の指導基準では、矢板をとった所は掘り削って、土を入れて押し固めて堤

「通行止めは4か月間」：工事が早く 終われば早く通れるように求める

防を一体的に補強する（これが掘削再転圧工事という手法です）これをやらなければならぬと決まっています。3つ目に、掘削再転圧工事をやるとなると、橋を止めないといけない工事で、掘削再転圧工事で橋を止めなければ

ならない事は、工事の最初からわかっていた事ではないのでしょうか。通行止め予定時期の説明をおこなったのはこの秋10月で、突然の通行止めは住民には理解が得られていません。「なぜ、もっと前に、工事の最初に説明されていないのか。」これが住民の意見だと、根本市議は強く指摘しました。

通行止め期間は、2月20日から6月19日までの4か月間の予定で、区間は日ノ出町1丁目から寺部町の約0.5キロメートルとされています。4か月もの間、美里・高橋・益富地区に加え、中心市街地の住民のみなさんが渋滞の影響を大きく受けることから、根本市議は「堤防の掘削再転圧」工事期間は、最大限短くし、予定より早く終われば、予定されている通行止め期間よりも、早く通れるようにしていただきたい」と要請し、あわせて渋滞の影響を軽減するため、市として愛知県に対し、通行止め期間の短縮を求め

るように強く求めました。通行止めが1日でも早く短くなるように県に要望することが答弁されました。

今後の議会日程

- 12月14日（金） 環境福祉委員会・分科会
- 17日（月） 教育社会委員会・分科会
- 18日（火） 地域社会委員会・分科会
- 19日（水） 企画総務委員会・分科会
- 21日（金） 予算決算委員会
- 25日（火） 採決・閉会

市民から提出された請願書は、14日、17日、19日の委員会で審議がおこなわれます。

予算要望を豊田市に提出 太田市長と懇談も

日本共産党豊田市委員会は11月28日、来年度の予算編成に対する要望書を市に提出し、太田稔彦（としひこ）市長と懇談しました。今年の夏、日本共産党市議団に寄せられた市民アンケートの回答350通以上のまとめと、記入された意見も参考資料として提出。懇談では主に、医師不足の解消について、土砂災害の対策について、おいでんバスや地域バスの拡充について、若竹病院への助成について、の意見交換を行いました。

大村よしのり市議は、医師不足は県の裁量が大きい、さらに市としても県への要望を強めていただき、と要望し、本多のぶひろ市議選予定候補は、病院への公共交通拡充が求められている、と要望しました。

豊田のこども園を 民間移管計画の中止を要望

豊田のこども園を考える会が11月22日に保育課と、こども園の民間移管計画や企業主導型保育事業などについて懇談し要望を行いました。根本みはる市議と本多のぶひろ市議選予定候補も同席しました。

考える会は、市立こども園の存続や国が推進する企業主導型保育施設の参入を許さないよう求めました。参加者から、保育士資格の無いパート職員の配置の問題や保育士処遇の改善の要望が出されました。



県知事選の予定候補・くれまつ氏 革新県政の会が決起集会

革新県政の会が4日、名古屋市内にて決起集会を開催し、愛知県知事選の予定候補・くれまつ佐一さん（愛労連の議長）が抱負をお話ししました。

くれまつ氏は、県営住宅に1人でも入れるようにしたい、外国人労働者の相談に10年以上はのってきた、など政策や実績を発言。

高齢者や医療、平和団体などの代表者も、愛知県で実現させたい要求を持ち寄り発言（下写真）。大企業最優先の県政を変えて、暮らしと命が輝く愛知にしていこう、と呼びかけました。



ご案内 戦争法廃止
憲法9条こわすな! **スタンディング**

12月19日(水)午後6時~
豊田市駅デッキ

主催:戦争法廃止を求める豊田市民の会

核兵器廃絶の署名活動

ご参加を 被爆者が呼びかける国際署名です

12月23日(日)
午後1時~2時
豊田市駅デッキ

主催:豊田地域原水協